

○日時 平成29年9月5日 午前11時10分開会

○場所 委員会室

○議件

1. 正副委員長の互選について
2. 審査方法及び日程について
3. その他

事務局次長	細川英司
総務議事係長	高畑公朋
総務議事係主査	寺尾昌樹
係	金川由樹

○出席委員(8名)

委員長	平賀貴幸
副委員長	立崎聡一
委員	金兵智則
	川原田英世
	近藤憲治
	田島央一
	永本浩子
	古都宣裕

○欠席委員(0名)

○委員外議員(2名)

議長	工藤英治
副議長	渡部眞美

○傍聴議員(2名)

小田部	照
松浦	敏司

○説明のため出席した者

副市長	川田昌弘
企画総務部長	岩永雅浩
水道部長	佐々木浩司
会計管理者	石川進
財政課長	林幸一
営業経営課長	野呂俊広

.....

監査委員	藤原誉康
監査委員	山田庫司郎
監査事務局長	山崎徹

○事務局職員

事務局長	大島昌之
------	------

午前11時10分開会

○工藤英治議長 ただいまから平成28年度各会計決算審査特別委員会を開会いたします。

初めての委員会でございますので、委員長の互選を行うわけでありますが、この職務は、委員会条例の規定により年長の委員が臨時の委員長となり、とり行うことになっておりますので、まず私から年長の委員であります永本浩子委員を御紹介いたします。

永本委員、委員長席に御足労願います。

○永本浩子臨時委員長 それでは、年長ということで私が臨時委員長を務めさせていただきます。

早速、委員長の互選を行うわけでありますが、私から委員長を指名してよろしいかお諮りいたします。

よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、委員長に平賀貴幸委員を指名させていただきたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、平賀貴幸委員が委員長に決定いたしました。

以上で、私の役目を終了します。御協力ありがとうございました。

それでは、平賀委員長、御挨拶の上、委員長席にお着き願います。

○平賀貴幸委員長 それでは、一言御挨拶を申し上げます。

皆様方の御推挙により委員長に就任することになりました。もとより微力ではありますが、委員の皆さん並びに理事者の皆さんに御協力いただきながら、本特別委員会が円滑かつ積極的な御発言によって運営されるよう努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

簡単でございますが、委員長就任の御挨拶とさせ

ていただきます。

それでは次に、副委員長の互選を行うわけですが、私から副委員長を指名してよろしいか、お諮りいたします。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、副委員長に立崎聡一委員を指名したいと存じますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、立崎聡一委員が副委員長に決定いたしました。

それでは、立崎副委員長、御挨拶の上、副委員長席にお着きの上、御挨拶をお願いします。

**○立崎聡一副委員長** 一言御挨拶を申し上げます。

皆様の御推挙により副委員長に就任することとなり、光栄に存じているところでございます。もとより微力ではありますが、委員長を補佐しながら、委員各位の御協力を賜り、本特別委員会の円滑な運営に努めてまいりますので、よろしく願い申し上げます。

簡単ではございますが、副委員長就任の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

---

**○平賀貴幸委員長** 次に、当委員会への副議長の出席についてお諮りをいたしますが、本件は従来からの申し合わせによりまして、委員会の合意決定に基づき出席を求めることになっております。

従来どおり、当委員会への副議長の出席を求めることとしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がございませんので、当委員会の副議長の出席については、求めるということに決定をさせていただきます。

---

**○平賀貴幸委員長** 次に、審査方法及び日程について御協議願います。

まず、局長より説明をいたします。

**○大島昌之議会事務局長** 審査方法及び審査日程につきまして、御説明を申し上げます。

初めに、審査方法についてですが、お手元に配付の平成28年度決算の審査方法をごらんいただきたいと思っております。これは、9月1日の議運で決定されたものであります。

1点目は、一般会計、特別会計及び水道事業会計の決算について、議長及び議会選出の監査委員を除

く各会派から選出された定数8名で構成する特別委員会を設置、本定例会において一括付託して会期中に審査するというものでございます。

2点目の審査につきましては、総務経済委員会、文教民生委員会の順にそれぞれが所管する部署ごとに審査するというもので、必要があればさらに課別に細分して審査することができるというものでございます。

3点目の審査場所につきましては、委員会室とし、傍聴については委員会条例の定めるところで取り扱うとさせていただきます。

4点目の会議録につきましては、他の委員会と同様に録音から作成、印刷はしますが、作成後の配付はしないというものでございます。

5点目の審査日程につきましては、おおむね所管部別の実質審査を3日間、予備日1日、審査取りまとめ1日とし、それぞれの日程についてはその日に消化するように努めるというものでございます。

6点目の質問者の順序につきましては、質問者が挙手をして委員長に発言を求め、委員長の議事整理で審査を進めるというものでございます。なお、質問答弁は自席において着席して行うものでございます。

7点目の説明員の出席については、原則的に監査委員、副市長及び関係部課長等に出席を求めるというものでございます。

最後、8点目の資料につきましては、理事者側から提出された法定資料以外の資料については、決算審査特別委員会において審査日程を踏まえながら、十分審査してもらうよう取り扱うというものでございます。

以上について、御確認をお願いいたします。

次に、審査日程でございますが、平成28年度各会計決算審査特別委員会審査日程をごらんいただきたいと思っております。これにつきましても、9月1日の議運で決定をいただいたものでございます。

具体的な日程といたしましては、15日、19日、20日の3日間で実質的な審査をしていただき、この3日間の割り振りは、常任委員会の所管部署ごとに記載の内容で審査していただくというものでございます。

次に、総務費と衛生費の括弧書きについて説明をさせていただきます。総務費の戸籍住民基本台帳費と市民活動費につきましては、市民環境部所管ですので、19日の審査ということになります。また、衛

生費のうち健康推進課所管分につきましては、機構改革により部が変わっており、健康福祉部所管分となりますので、19日の市民環境部ではなく、20日の審査ということになります。この点、お間違えのないようお願いをいたします。

歳入につきましては、欄外に記載しておりますが、それぞれ関連する歳出科目の日程に含めるというものでございます。なお、所管審査内容の欄を点線で区切っておりますが、その区分で各部を順次入れかえながら進めていただきたいというふうに考えております。

次に、審査の予備日は21日、審査結果の取りまとめは22日を予定しております。

以上が、本特別委員会の審査日程であります。なお、開会時間はいずれも午前10時を予定しております。また、ここには記載しておりませんが、9月25日の本会議において、委員長からの決算審査報告と審議決定をすることとなっておりますので、よろしくお願いを申し上げます。

以上です。

**○平賀貴幸委員長** ただいま、本特別委員会の審査方法及び審査日程につきまして、説明がありました。このように取り扱っていきたいと思いますけれども御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、そのように取り扱わせていただきます。

---

**○平賀貴幸委員長** 次に、その他ですが、委員の方から何かございませんか。

**○近藤憲治委員** 決算委員会に関連してなのですが、例年決算カードを初めとする資料を理事者のほうから事前に配付していただいております。ことしも同様の資料の提出をお願いしたいと思いません。

また、あわせて審議日程に間に合うように御提出をいただければと思います。

**○平賀貴幸委員長** ただいま近藤委員から資料の提出について、従前の例によって理事者に提出を求めたいという御発言がございました。

理事者のほうから、何かございますか。

**○岩永雅浩企画総務部長** 資料の提出についてですが、これから各課のほうへ指示をして資料を調整し

たいというふうに思います。提出時期については、遅くとも来週半ばまでには整えて提出したいというふうに考えています。

**○平賀貴幸委員長** それでは、そのように取り扱いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、そのように取り扱いたいと思います。

そのほか、委員の皆さんから何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

理事者のほうからは。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、以上で本日の特別委員会は閉会させていただきます。

お疲れさまでした。

午前11時20分散会

---